

# 一般教育訓練明示書（様式例）

講座の名称	看護師特定行為研修(外科術後病棟管理領域パッケージ) 共通科目免除				
実施方法	① 通学（昼間・夜間・土日） ② 通信 スクーリング(回数 65回程度)				
指定講座番号(15桁)	3322001	—	2310022	—	1
講座の創設年月日	一般教育訓練給付金対象 講座の指定期間  令和2年4月1日	過去一 年の講 座実績 ※R5年度 実績	入講者数(累積)(0人)	修了者数 (0人)	
訓練期間	6ヶ月		総訓練時間	120時間+75症例	
1. 教育訓練目標					
①取得目標とする資格の名称、目標レベル			特定行為研修		
②①に係る資格・試験等の実施機関名称			厚生労働省		
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等			選択した区分別科目を履修し、一部の科目では実技試験に合格すること。		
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されている業界と活用状況			看護職		
2. 教育訓練の内容					
教科 (カリキュラム)		時間	使用教材名		
呼吸器(気道確保に係るもの)関連		9	eラーニング等		
呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)関連		17	eラーニング等		
呼吸器(長期呼吸療法に係るもの)関連		8	eラーニング等		
胸腔ドレーン管理関連		13	eラーニング等		
腹腔ドレーン管理関連		8	eラーニング等		
栄養に係るカテーテル管理(中心静脈カテーテル管理)関連		7	eラーニング等		
栄養に係るカテーテル管理(末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理)関連		8	eラーニング等		
創部ドレーン管理関連		6	eラーニング等		
動脈血液ガス分析関連		9	eラーニング等		
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連		11	eラーニング等		
術後疼痛管理関連		8	eラーニング等		
循環動態に係る薬剤投与関連		16	eラーニング等		
3. 受講者となるための要件(この講座を受講するために必要とされている条件など)					
①受講するに当たって必要な実務経験等		看護師の免許取得後、通算して5年以上の実務経験を有していること			
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準		看護師のクリニカルラダー(日本看護協会版)または同程度の評価表において、3段階以上の評価を得ていること 所属施設において特定行為の実践について協力が得られ、所属長の推薦を有すること			
③その他					

# 一般教育訓練明示書(様式例)

4. 教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況					
<b>(1) 資格取得状況</b>					
① 前年度内の受講修了者数	0	人			
② ①のうち目標資格の受験者数	0	人	受験率(②/①)	-	%
③ ②のうち合格者数	0	人	合格率(③/②)	-	%
④ 上記②・③の回答者数	0	人			
<b>(2) 受講修了者による講座の評価等</b>					
① 回答者総数	0	人			
② 受講開始時の就業状況等	1 正社員	0	人	②A: 就業者計	0人
	2 非正社員、派遣社員	0	人		
	3 その他の就業(自営業等)	0	人		
	4 非就業	0	人		
③ 受講開始前と現在の就業先の変化	1 受講開始時の就業先と現在の就業先は同じ	0	人	③の回答数合計 ※②Aと同数(又はそれ以下)	0人
	2 受講開始時の就業先と現在の就業先(自営業等含む)は異なる(轉)	0	人		
	3 受講開始時は就業していたが、現在は就業していない	0	人		
④ 受講後の就業形態	1 正社員	0	人	④A: 就業者計	0人
	2 非正社員、派遣社員	0	人		
	3 その他の就業(自営業等)	0	人		
	4 非就業者	0	人		
⑤ 受講後の賃金変化	1 3割以上増加した	0	人	⑤の回答数合計 ※④Aと同数(又はそれ以下)	0人
	2 1割以上3割未満増加した	0	人		
	3 1割未満増加した	0	人		
	4 変わらない	0	人		
	5 1割未満減少した	0	人		
	6 1割以上3割未満減少した	0	人		
	7 3割以上減少した	0	人		
⑥ 講座の受講の効果	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ	0	人	⑥の回答数合計	0人
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる	0	人		
	3 社内外の評価が高まる	0	人		
	4 早期に転職・再就職できる	0	人		
	5 希望の職種・業界に転職・再就職できる	0	人		
	6 より良い条件(賃金等)で転職・再就職できる	0	人		
	7 趣味・教養に役立つ	0	人		
	8 その他の効果	0	人		
	9 特に効果はない	0	人		
⑦ 受講開始時に就業していなかった受講者の就業状況	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した	0	人	⑦の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	0人
	2 受講修了後3～6か月以内に就職した	0	人		
	3 受講修了後6～12か月以内に就職した	0	人		
	4 就職していない	0	人		
⑧ 講座の全体評価	1 大変満足	0	人	⑧の回答数合計 ※①と同数(又はそれ以下)	0人
	2 おおむね満足	0	人		
	3 どちらとも言えない	0	人		
	4 やや不満	0	人		
	5 大いに不満	0	人		
<b>(3) 受講者、受給者の修了後の状況(就職等の状況、受講修了者による教育訓練への評価状況、受講後の職務内容変化等の処遇改善の状況、一定期間内でのキャリアアップ成果やその事例、在籍・採用企業の側の評価等)</b>					
5. 教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法					
1に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の把握・測定方法	科目修了試験、OSCE及び症例数の確認				
(通信制講座の場合) スクーリングの実施場所、時期、期間・回数	岡山大学病院・年約65回程度				
6. 修了を認定するための基準並びに修了を認定する時期及びその方法					
出席率100%、試験合格率その他、補講・追試は認める。 認定する時期: 2～3月頃					

# 一般教育訓練明示書

7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法																															
(1) 受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法	質問を随時受け付け、希望に応じて個別指導を行っている。																														
(2) 受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例: 資格取得関連情報や資格関連職種の人事情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)	必要に応じて、個別に対応している。																														
8. その他の事項																															
指定教育訓練実施者名及び代表者名	国立大学法人 岡山大学 (代表者名: 学長 那須 保)																														
住所及び連絡先	岡山県岡山市北区津島中一丁目1番1号 TEL 086-252-1111																														
施設名称及び施設長名	岡山大学病院 (施設長: 病院長 前田 嘉)																														
住所及び連絡先	岡山県岡山市北区鹿田町二丁目5番1号 TEL 086-235-7508																														
給付制度担当部署・者	岡山大学病院総務課卒後研修担当 (担当者: 阿賀 優)																														
連絡先	TEL 086-235-7508																														
一般教育訓練経費 支払い方法	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2">1. 一般教育訓練給付金の対象となる経費 (① +</td> <td style="text-align: right;">350,000 円</td> </tr> <tr> <td style="width: 10%; vertical-align: top;">① 一括払</td> <td style="width: 60%;">① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)</td> <td style="text-align: right;">※審査料は含まれない。 円</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">② 分割払</td> <td>② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)</td> <td style="text-align: right;">350,000 円</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">③ 両方可能</td> <td>(うち、必須教材費</td> <td style="text-align: right;">円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">2. 一般教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④)</td> <td style="text-align: right;">0円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">① 副読本代(税込額)</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">② 実習等に伴う交通費・宿泊費(税込額)</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">③ 施設維持費(税込額)</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">④ その他(法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額)</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">3. 総額 (1+2) (税込額)</td> <td style="text-align: right;">350,000 円</td> </tr> </table>	1. 一般教育訓練給付金の対象となる経費 (① +		350,000 円	① 一括払	① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	※審査料は含まれない。 円	② 分割払	② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	350,000 円	③ 両方可能	(うち、必須教材費	円)	2. 一般教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④)		0円	① 副読本代(税込額)		円	② 実習等に伴う交通費・宿泊費(税込額)		円	③ 施設維持費(税込額)		円	④ その他(法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額)		円	3. 総額 (1+2) (税込額)		350,000 円
1. 一般教育訓練給付金の対象となる経費 (① +		350,000 円																													
① 一括払	① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	※審査料は含まれない。 円																													
② 分割払	② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	350,000 円																													
③ 両方可能	(うち、必須教材費	円)																													
2. 一般教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④)		0円																													
① 副読本代(税込額)		円																													
② 実習等に伴う交通費・宿泊費(税込額)		円																													
③ 施設維持費(税込額)		円																													
④ その他(法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額)		円																													
3. 総額 (1+2) (税込額)		350,000 円																													

〔特記事項〕

(1) 本院職員は、受講料から250,000円を免除する。